

風呂敷で包む

「風呂敷」って何？

「風呂敷」を知っていますか？風呂敷は、ものを包む、四角い布です。世界のいろいろな国でも、風呂敷に似ている布を使っています。日本でも、昔から四角い布を使っていました。江戸時代に たくさんの人が使うようになりました。

どうして「風呂敷」っていうの？

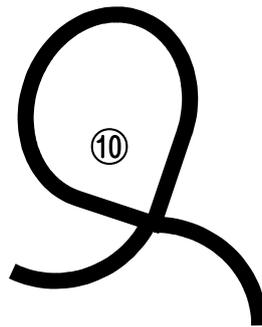
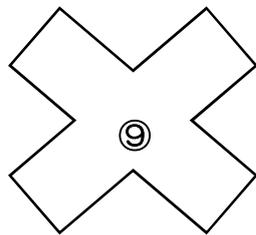
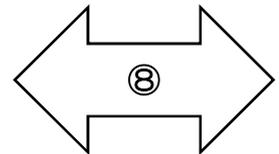
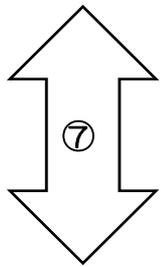
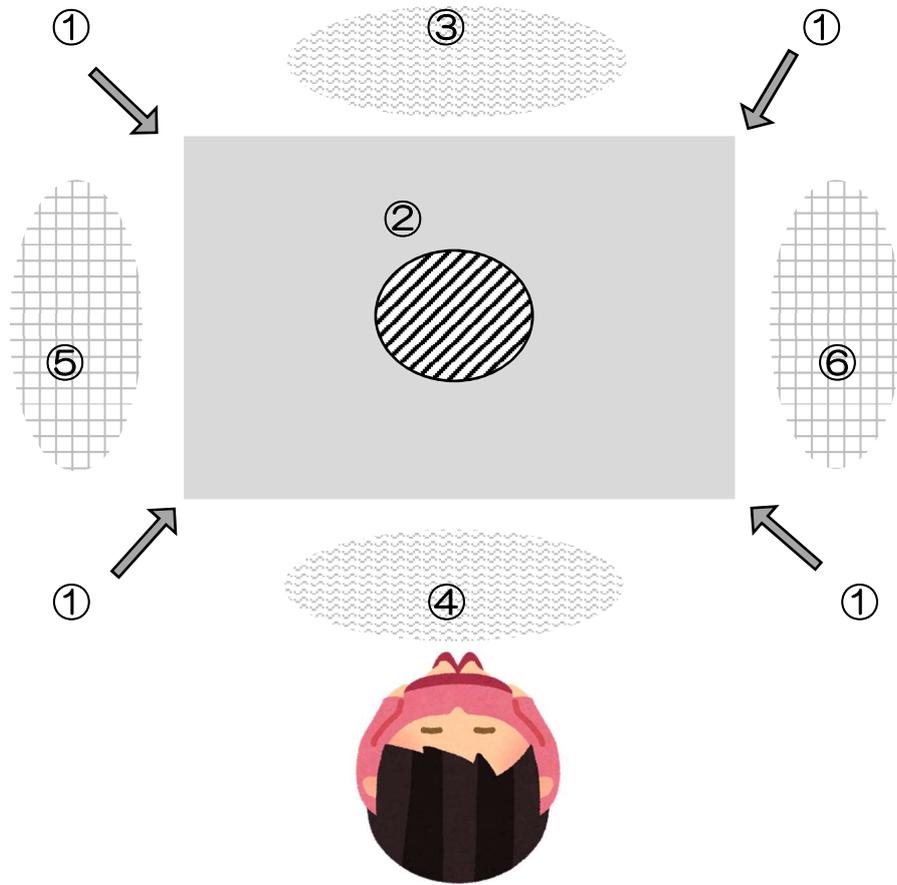
江戸時代、銭湯ができました。人々は、銭湯に持っていくものを包むために四角い布を使うようになりました。だから、「風呂敷」という名前になりました。タンスのカバーとしても使っていました。火事になったときに、きものなどを包んで逃げたそうです。もちろん、引っ越しのときも使っていました。

風呂敷を使ってみよう！

風呂敷は、いろいろな素材のものがあります。また、大きいものから小さいものまであります。お気に入りの風呂敷を使って、いろいろなものを包んでみましょう！



いち
位置をあらわすことば

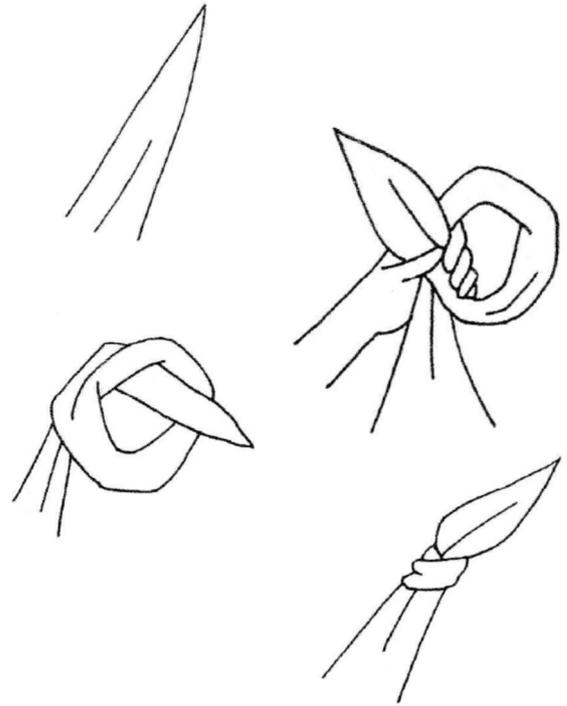


かど 角	む 向こう	む 向こう側	かわ 側	ま 真ん中	なか 中央	ちゅうおう 中央	さき 先	わ 輪
みぎ 右	ひだり 左	てまえ 手前	てまえがわ 手前側	さゆう 左右	じょうげ 上下	こうさ 交差		

きほん むす かた
基本の結び方

1. ひとつ結び

- ① まず、風呂敷の1つの角を持ちます。
- ② 輪を作ります。
- ③ 輪の中に、先を入れます。
- ④ 上下にしっかり引きまします。できあがり！



2. 本結び

- ① まず、風呂敷の2つの角を交差させます。
- ② 上になっている布を
下になっている布に巻きつけます。
- ③ 先を左右に引いて、一度結びます。
- ④ 手前側の布を反対側に倒します。
- ⑤ 向こう側の布を上から手前に巻きつけます。
- ⑥ 左右に引いて、しっかり結びます。

